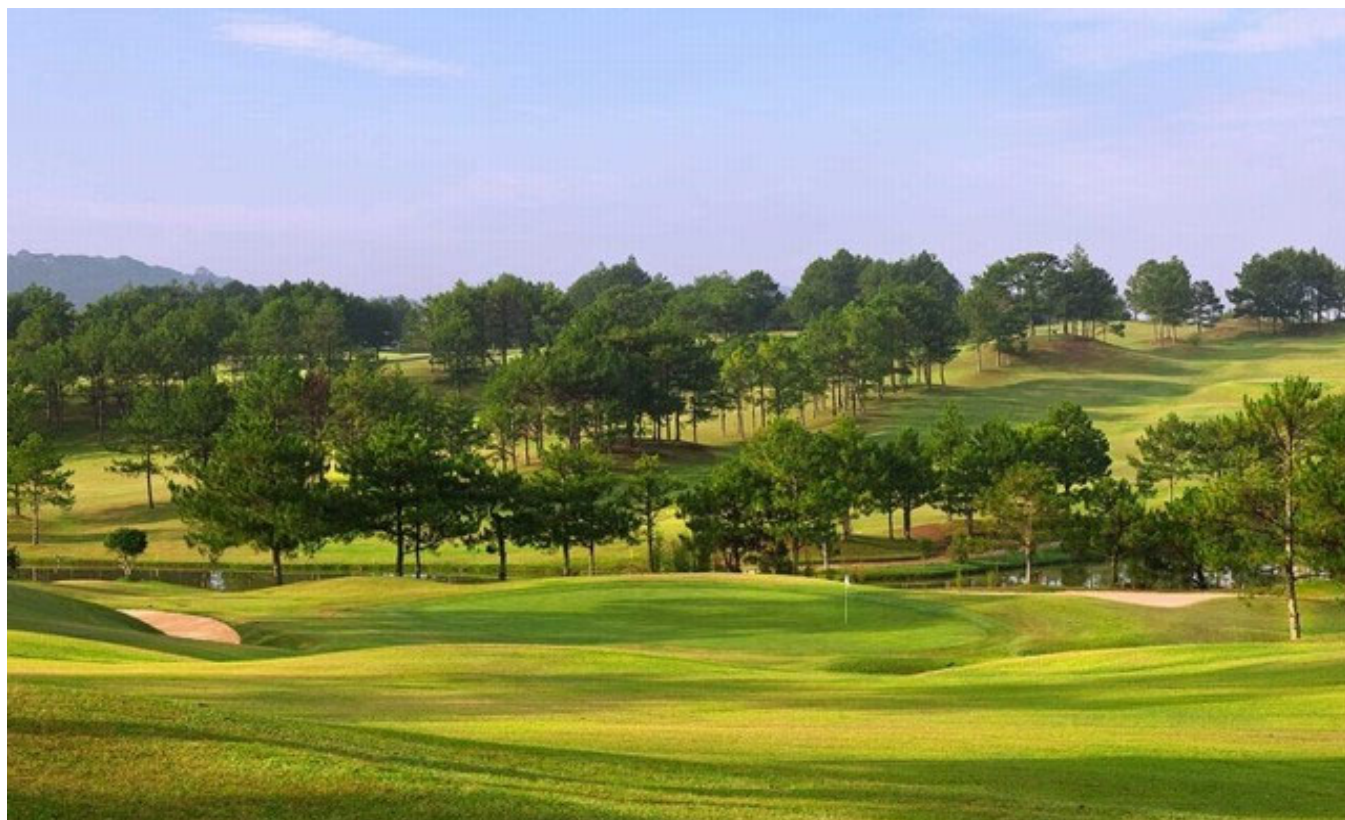


2020年11月26日

## ベトナムのゴルフ事情

日本人のゴルフは1910年代に始まっていますが、ベトナムではやや遅れて1920年に初めてプレーされたと言われています。ダラットパレス・ゴルフクラブは当時のバオダイ皇帝によって建設されたベトナム初のゴルフコースでした。

(ダラットについては [http://www.capital-am.co.jp/asean/pdf/vnm\\_news\\_20200616\\_1.pdf](http://www.capital-am.co.jp/asean/pdf/vnm_news_20200616_1.pdf) をご参照ください。)



ダラットパレス・ゴルフクラブ

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

歴史的には日本のそれと遜色はないのですが、実際のところ日本には現在 2,000 以上のゴルフ場がありますが、ベトナムには 78 のゴルフ場しかなく、また 49 か所の新規建設が計画されている程度です。ベトナムゴルフ協会（VGA）が 2006 年に内務省によって設立され、同協会ではプロゴルフ大会や若手ゴルファー大会などを主催してゴルフの普及に努めています。



ゴルフ・チャンピオンシップ 2020

ベトナムのゴルフ場も会員制が基本ですが、そのゴルフ会員権については日本人を含めた外国人も購入することができます。但し、会員権は生涯会員となる権利ではなく、数十年間の期限付きの利用権であるのが一般的です。会員権相場は様々ですが、首都ハノイ近郊の高級会員制クラブであるバンチー・ゴルフクラブの個人会員権は人気が高く約 130,000 ドル（約 1,357 万円）とかなり高額です（有効期限は 2037 年まで）。ハノイ中心部からやや離れた（約 65km 北）タムダオ・ゴルフクラブは 75,000 ドル（約 783 万円）前後で購入可能です（期間 48 年の会員権）。残念ながら流通市場は未発達で、ゴルフ場から購入するか一部の仲介業者を通して売買することになります。ビジター料金はコースによって異なりますが、土日 70

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

ドル～140ドル（タムダオ・ゴルフクラブ）でプレーできます（より高級なクラブでは200～300ドルのケースもあります）。

最近、40代～60代のビジネスマンが、商談をかねて取引先とゴルフをすることが増えていきます。ゴルフクラブの価格は14本セットで1,500ドル～2,000ドルが一般的で、日本とほぼ同じくらいの水準ですがベトナムではかなりの高額品です。プレー料金やクラブセットなどのゴルフ道具への出費は、会社経営者や幹部ではあまり経済的負担とは感じていないようですが、一般の人々には「ゴルフ＝高い」というイメージがまだ強く、ゴルフはまだ広くベトナム人の間で普及するに

は至っていません。一方、日本人や韓国人などのビジネスマンにとって、ゴルフは大切な社交の場であり、健康維持にも役立つので人気があります。

今後、ベトナムの1人当たりの所得が現在の3,000ドル台から1万ドル台に増加する過程で、ゴルフ人口も少しずつ増えると予想されています。



バンチー・ゴルフクラブ：ハノイ市内から約50分の名門クラブ

【写真提供：JVRC】 <http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。